

ヨーロッパのCOVID-19ワクチン有害事象事例：

114,906件(9,554件増)、死者3,292人(590人増)

ファイザー/バイオントック:89,239件; 死亡:2,254人

モデルナ:4,495件; 死亡:752人

アストラゼネカ:21,172件; 死亡:286人

Source: EMEA副作用電子報告データシステム、3月6日現在



被害者の様子 →



ドイツの弁護士有志が昨年発足させたコロナ問題調査委員会にベルリンの老人ホーム職員が匿名で行ったインタビューによると31人の老人がファイザー社ワクチン接種を受け、直後に7名が死亡、1名危篤。さらに二度目の接種が行われ11名が重い副作用を発生、さらなる一名が死亡。「同僚とも話しているが私達は高齢の方を何度も看取ってきている。それは常に寿命を受け入れた者の穏やかな最期だった。ところがワクチン直後の死は全く逆。死に抵抗し、目を見開いて呼吸は荒く、もがき苦しむ。顔色も全く異なる。不安に満ち痙攣し、必死で息を吸い込む…」
(ベルリン老人ホーム職員)

ファイザー/バイオントック:2,254人	
死因	人数
血液・リンパ系障害	14
心障害	246
先天性、家族性、遺伝性障害	2
眼障害	2
消化器障害	115
一般及び投与部位の障害	849
肝胆汁性障害	10
免疫系障害	9
感染症	245
副反応・中毒・手技上の合併症	31
調査中	96
代謝及び栄養障害	42
筋肉系及び結合組織系の障害	19
(良性・悪性) 腫瘍	2
神経系障害	162
妊娠・産褥・周産期に係る障害	2
精神障害	27
腎臓・尿障害	34
生殖器・乳腺障害	0
呼吸器・胸部・縦隔障害	258
皮膚・皮下組織障害	14
社会環境	6
外科手術及び医療処置	3
血管障害	66

モルデナ:752人	
死因	人数
血液・リンパ系障害	5
心障害	66
先天性、家族性、遺伝性障害	0
眼障害	2
消化器障害	30
一般及び投与部位の障害	304
肝胆汁性障害	0
免疫系障害	1
感染症	48
副反応・中毒・手技上の合併症	11
調査中	26
代謝及び栄養障害	16
筋肉系及び結合組織系の障害	20
(良性・悪性) 腫瘍	1
神経系障害	86
妊娠・産褥・周産期に係る障害	0
精神障害	13
腎臓・尿障害	6
生殖器・乳腺障害	1
呼吸器・胸部・縦隔障害	74
皮膚・皮下組織障害	11
社会環境	3
外科手術及び医療処置	4
血管障害	24

アストラゼネカ:286人	
死因	人数
血液・リンパ系障害	4
心障害	43
先天性、家族性、遺伝性障害	0
眼障害	0
消化器障害	12
一般及び投与部位の障害	98
肝胆汁性障害	1
免疫系障害	0
感染症	41
副反応・中毒・手技上の合併症	2
調査中	3
代謝及び栄養障害	5
筋肉系及び結合組織系の障害	2
(良性・悪性) 腫瘍	2
神経系障害	31
妊娠・産褥・周産期に係る障害	0
精神障害	2
腎臓・尿障害	3
生殖器・乳腺障害	0
呼吸器・胸部・縦隔障害	25
皮膚・皮下組織障害	1
社会環境	1
外科手術及び医療処置	0
血管障害	10